

vol.70

2022.8 甲府西高情報誌

西高のステージへ!

山梨県立甲府西高等学校  
Kofu Nishi High School

# nstage

## 自己を知り 自己を深める

*Know Thyself , Enrich Thyself*



# 1年次生からのメッセージ!!

— My n-stage —

**先輩** たちに聞きました!

**青:** 西高のいいところ

**橙:** 私の西高での夢



**長谷川 俊平** (山梨南中出身)  
西高に入ってから、周りの志の高さに毎日驚かされてばかりです。



**三枝 悠紀** (一宮中出身)  
個性あふれる仲間たちと共に、学習や部活や生徒会、執行部などに全力で取り組み、一生に一度の高校生活を楽しみたいです!



**甘利 妃恵花** (若草中出身)  
「メリハリがある」これが私の思う西高生の良い所です!そんな仲間と共に過ごし、日々成長を感じています!



**井原 未恵** (櫛形中出身)  
常に学ぶことができる所です。普段の何気ない会話から授業で学んだことに繋がっています。



**曾根 健志郎** (田富中出身)  
今僕は学習においても、人間関係においても、とても良い環境にいると心から思います。そんな僕の西高での夢はこの互いに高められる仲間達と最高の思い出を沢山作っていくことです!



**鶴田 くるみ** (塩山中出身)  
温かな仲間と共に勉強に励める所です!皆と共に歩んでいけるよう、精一杯努力していきたいです。



**石塚 梨々花** (甲府北西中出身)  
全ての教科で面白いところを見つけ、「勉強」、「学ぶ」を意欲的にする!今は15教科中7教科~



**中野 藍** (富竹中出身)  
私の西高での夢は、部活も勉強も仲間と助け合いながら、毎日努力することです。高校3年間を楽しく有意義に過ごせるように頑張ります。



**赤池 一樹** (市川中出身)  
先輩方がみんな優しく先生方もわかりやすく教えてくれるのでとてもわかりやすい学校生活です!



**平井 美言** (御坂中出身)  
熱意あふれる先生方の元、多彩で多才な仲間達と共に日々向上心を持って充実した西高ライフが送れます!



**長沼 綜** (玉幡中出身)  
勉強も部活も仲間とともに高め合い、成長することができ、毎日充実した学校生活を送ることができています。



**ブラウン 狩人** (山梨大学附属中出身)  
手厚い指導をして下さる先生と高い志を持った仲間達と充実した学校生活を送れます。



**小田切 蓮** (甲府南西中出身)  
学校生活を楽しむと同時に、自分が興味のある分野を見つけていきたいです。



**浅川 友花** (敷島中出身)  
素敵な仲間たちと高め合いながら勉強や部活、行事を全力で楽しむ中で沢山の新しい発見があります!



**富樫 啓人** (竜王北中出身)  
たくさんの仲間と楽しく協力し合って、みんなで高い目標を目指して頑張っていきたいです!



**長澤 和未** (増穂中出身)  
恵まれた環境で勉強も部活動も全力で取り組み、自分の夢に向かって明るく突き進んでいきたいです。



**三井 悠久** (竜王中出身)  
恵まれた環境のおかげで、部活と勉強を両立して楽しい学校生活を送れることが西高の良さです!また仲間と共に成長できるため、毎日が充実しています。



**松本 風香** (白根御勅使中出身)  
努力を怠らず、自分の目標に向かって、がむしゃらに走り続けたいです。



**菊川 理心** (甲府北中出身)  
どんな時でも親身になって支えてくれる友達や先生方がいるからこそ毎日ずっと笑っていられる、そんな学校です。



**佐武 ひなた** (押原中出身)  
勉強でも部活でも高い目標を持ち一生懸命取り組む人が多いので、モチベーションが上がり高いレベルを目指せます。



**浅川 叶和** (韮崎西中出身)  
部活も勉強も妥協せずに頑張る、みんなで楽しんで陸上ではインターハイに出場したいです!



**米倉 真菜** (甲府西中出身)  
高い志を持った仲間、全力でサポートしてくれる先生が周りにいてくれるため、日々成長することが出来る所。



**神野 大洋** (玉穂中出身)  
個性豊かな仲間たちと一緒に、遊びも、勉強も、青春も、全力で挑みたいです!

# 西高の3つの力

## 柔軟な対応力 | 深める力 | 高め合う力

甲府西高は3つの力で皆さん一人一人を次のステージへと導きます

### 進学重視型単位制

#### 幅広く柔軟に対応した専門性の高い学びで自己実現を支援

興味関心や個に応じた授業を単位制で実現し、多様な進路決定をサポートします

本校では、進学重視型単位制としてのメリットを生かして幅広い学校設定科目を開設し、希望や適性に応じて基礎から応用まで柔軟に対応したきめ細かな授業を展開しながら、生徒一人一人の進路実現を後押しします。国際バカロレアの科目も学校設定科目として広く選択できるようにするなど、グローバル化に対応した教育も充実しています。

#### R3年度大学合格者実績

国公立大 162名

私立大 482名

#### R3年度国公立大学「現役」進学率

東日本 第5位 69.1%(152名)

(『サンデー毎日』2022.6.19-26)



#### 新たな大学入試にも 柔軟に対応

国際バカロレアの良さなどを生かした授業改革で、実践的英語力、状況を整理する読解力、複眼的思考力など、入試改革に対応した学習に努めています。

受験に必要な自己管理能力養成のため、学習手帳を活用した指導にも力を入れています。

### 学びを深める65分授業

#### 主体的に学ぶ力を引き出し、学びを深化させていく学習を推進

65分授業や課題論文により、主体性と課題発見・解決能力を育成します

本校では、実験、研究、討論、発表などを授業に取り入れ、単に知識を獲得するのではなく、知識を学び、課題解決に活用し、振り返るといった探究的活動を行い、揺るぎない学力を育成しています。問い立てを重視した課題論文にも取り組み、批判的な視点をもって自ら学び、思考力や判断力の育成にも力を入れています。

#### ICTによる 情報活用能力の育成

本校は、マイクロソフト社と連携し、教育におけるICTの効果的活用についての研究と実践に取り組みました。これからの時代、情報活用能力は基盤ともいべき資質能力であり、ICTを有効に活用しながら、時代に即した学ぶ力の育成を図っています。



### 自分を高める仲間の力

#### 高い目標を持った仲間との切磋琢磨

意欲ある仲間とともに目標に向かって努力する環境があります

高校生活においては、進路への不安に悩み、ストレスを感じることもあるかもしれません。本校には、同じように高い目標を持ち、その実現に向けて努力しようとする仲間がすぐそばにいます。お互いに励まし合い、支え合うことで、より高いステージへと自分を押し上げてくれます。

#### 垣根のない 集団・部活動 との両立

本校はフラットなクラス編制を採用しています。多様な生徒がいる集団で、互いに認め合い、刺激を受けることが自己の向上につながります。また、多くの生徒たちは、部活動を通して心身を鍛え、感性を磨いており、同じ思いを持った仲間との挑戦が、友との絆を深めていきます。





— 西高の更なる進化 —

# 国際バカロレア (IB) の教育

## グローバル社会を見据え、新たな教育手法に挑戦し、教育を変える

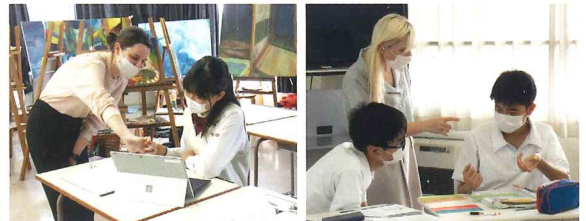
グローバル化や技術革新などが進み、社会が大きく変化しています。こうした先行き不透明な時代に立ち向かい、よりよい社会の実現に参画していくためには、物事を自分なりに考え、新たな視点を見出し、深く追及していく力を身に付けることが求められます。

本校では、国際バカロレアの、高校生を対象とした教育プログラム“ディプロマプログラム(Diploma Programme)”を導入しており、今年度は、2期生の授業を開始しました。本校の単位制というメリットを生かしつつ、世界標準の学習機会を提供しています。

### ～国際バカロレアが求める 10 の学習者像～

IB では、その教育理念を実現するために、具体的な 10 の学習者像を示しています。

- ・ 知識のある人
- ・ 心を開く人
- ・ コミュニケーションができる人
- ・ 振り返りができる人
- ・ 挑戦する人
- ・ バランスのとれた人
- ・ 信念をもつ人
- ・ 思いやりのある人
- ・ 考える人
- ・ 探究する人



### DP とは?

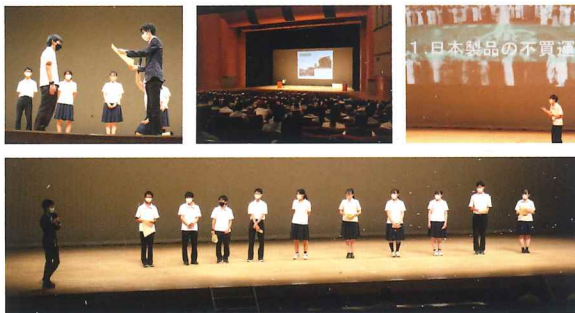
ディプロマプログラム(DP)では、所定のカリキュラムを2年間履修し、最終試験を経て所定の成績を取ると、国際的に認められている大学受験資格の国際バカロレア資格 (IB資格) が取得可能です。プログラムは、探究を基盤とした指導がなされ、高度でバランスのとれた内容になっています。学習内容の一部には大学で扱われる分野も含まれ、大学での学びへの接続が期待されます。

### 多様な入試への対応

西高のDPでは、「英語」と「美術」の授業や試験は英語で行い、他科目は日本語で行います。そのため、進学先としては、海外大学に限らず、日本の大学も考えることができます。国公立大学の「IB資格利用の入試方式 (各大学呼び名が異なります)」 「総合型選抜」などは、DPで培った思考力・論述力・活用力が特に発揮できる入試方法です。



## n-Quest ～探究活動～



7月8日(金)YCC 県民文化ホールで課題論文発表会「第1回 n-Quest 西高探究の日」が行われました。

生徒たちは、自分自身が関心を持った課題に対して批判的な視点をもって自ら学び探究することにより、真理を求め自分の力で主体的に生きていく姿勢を身に付けることができるよう、課題論文に取り組んできました。その集大成として、3年次生代表者 10 名が発表会を行いました。

### 3年 狩野竜馬『音声アシスタントにおける韻律改良のための音響分析』

2021.2.18 第7回高校生国際シンポジウム 最優秀賞受賞

2022.7. 8 第1回西高探究の日n-Quest 最優秀賞受賞

私は鳳凰学の時間で人間と音声アシスタントの話し方の違いを調査する研究を行いました。以前 Siri などの合成音声聞いた際にどこか機械っぽいと感じることがありました。しかし論文などで調べてみても人間との具体的な話し方の違いが分からなかったため、自分で調査してみようと思いこの研究テーマに決めました。研究を通していくつかの違いを発見することができたので、今後はもっと合成音声全体に共通して言える話し方の違いを調べていきたいです。

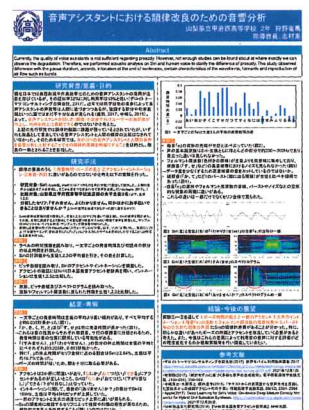
3年 狩野 竜馬(山梨大学附属中出身)



国際シンポジウム受賞者



NHK の取材風景



# 第71回鳳凰祭



第71回鳳凰祭 西京卍リベンジャーズ～日和ってるやついる? い71(ねえ)よなあ!!?



## 第71回鳳凰祭執行部長 辻 楽(甲府北西中出身)



今年の鳳凰祭は、生徒会長によって爆弾が仕掛けられてしまいました。しかし、鳳凰祭準備期間を通して培った「協力する力」によって爆発を止めることに成功! 鳳凰祭は1人の死者も出さずに大成功しました!  
 今回身につけた様々な「力」を発揮してこれからも困難に立ち向かっていきましょう。西高のみんな、ご協力ありがとうございました!

6/23(木)&6/25(土)の2日間、県下最大規模の西高学園祭「鳳凰祭」が開催されました。ご来場下さいました保護者の皆様、ありがとうございます。全力で駆け抜けた西高生の2日間でした。



校長 初鹿野 仁

## よみがえる鳳凰と“n-Quest”の新設 ～過去と未来の接合点～

高校時代は、その人の人生の土台を作る大切な時期です。高校卒業後の方向性を決める進路選択はもちろん大切ですが、人としての土台作りという意味においては、高校時代はその人の生涯に大きく影響することになります。ここにおいて、学びだけでなく、課外活動、学級活動、学校行事などの特別活動が大切な意味を持ってきます。

新型コロナウイルスの感染が拡大しはじめた当初から、教育活動の中止などによる影響が懸念されていましたが、感染拡大から2年半あまりを経てようやく、全国的に各種大会や学校行事をできる限り本来の形で実現しようとする試みがなされるようになりました。

本校でも、毎年6月に開催される鳳凰祭をできる限り本来の形に近づけようと、生徒会、鳳凰祭実行委員会を中心に全校生徒が丸となって取り組みました。その甲斐あって、従来通りに県民文化ホールと西高の2会場で開催するとともに、感染対策を工夫することで、保護者の皆様にもご来校いただくことができました。生徒の皆さんの生き生きとした表情はもちろん、その様子を目の当たりにした保護者の皆様の笑顔を見るにつけ、あらためて学校行事の大切さを痛感するとともに、逆境にあってもあきらめず何とかならうと

する個々の前向きな姿勢に、ただただ感心するばかりでした。保護者の皆様も含め、関わった誰にとっても貴重な思い出になったことをとてもうれしく思っています。

ところで、本校では今年度新たに「n-Quest 西高探究の日」を設け、7月にその第1回を県民文化ホール大ホールで開催しました。これからの不透明な時代には、基礎学力に加え、物事を批判的に考察し、本質を見極めた上で、真に価値あるものを創造していく力が必要となります。そのために、自ら問いを立て、思索・研究し、自身の考えを伝えようとする能動的な姿勢の育成を目指したもので、3年次生の代表者10名が全校生徒の前でパワーポイントを使って課題研究論文を発表しました。本校の課題研究論文は、生徒各自が研究したい主題を研究する点を特徴としており、様々な分野の発表と工夫されたプレゼンテーションを通して、生徒はいうまでもなく、我々教員も大いに刺激を受けたところです。

このように、今、西高はこれまでの伝統とこれからの未来の接合が始まっています。生徒の皆さんには、これまでの悠々たる伝統を背景に、これからの見据えた学びの舞台で、思う存分に高校生活を満喫して欲しいと思っています。

### 校訓

自己を知り、自己を深める

### 教育目標

自主・自律の精神と創造性を尊び、幅広い知性と豊かな人間性の涵養を図るとともに、常に自己と社会をよく見つめ、高い理想のもとで広く社会で活躍する人材を育成する。

## 部活動紹介～仲間と共に輝く～



【体育局】

陸上部/ソフトテニス部(男・女)/テニス部(男・女)/野球部/スキー部/サッカー部/体操部/ハンドボール部(男・女)/バレーボール部(男・女)/バスケットボール部(男・女)/バドミントン部(男・女)/卓球部/弓道部/柔道部/剣道部/山岳部/水泳部



【文化局】

演劇部/書道部/美術部/写真部/イラスト研究部/吹奏楽部/音楽部/茶道部/自然科学部/箏曲部/ダンス部/囲碁将棋部/文芸部/国際教養部(前ESS部)(特別局)放送部/新聞部

## 令和4年度関東大会



体操部



水泳部



卓球部



陸上部



少林寺拳法

## 吹奏楽部～第45回定期演奏会～



5月21日に第45回定期演奏会を開催しました。様々な制約の中、部員一人ひとりが音楽を通して感謝や勇気を届けるために、日々練習に励んできました。大切な部員と、そして私たちの活動に携わってくださった全ての方々のお陰で、素敵な日を過ごすことができました。会場に足を運んでくださった皆様ありがとうございました。  
3年 青柳 京子(田富中出身)

information HPIにて随時情報を更新中。是非ご覧ください。



Kofu Nishi High School

山梨県立甲府西高等学校

〒400-0064 山梨県甲府市下飯田4丁目1-1

TEL:055-228-5161 FAX:055-228-5164

URL <http://www.nishi.kai.ed.jp/>

発行日/2022.8 編集/広報委員会



\*stage /stedz/

[[立っている場所]が原義] — 図(Ⓜ) ~s-/iz/)Ⓜ

- 1 舞台、ステージ(◆世界の象徴)
- 2 [活動の]舞台、場所[for, of]
- 3 (発達・発展などの)段階、時期

用例) 1 N-stage 西高生の時代(時期)  
2 N-stage 西高生の活動舞台